

第2次計画中、修正部分のみ抜粋

基本方針2 鉄道・バス・タクシー等が連携し、公共交通分担率*や満足度が高い公共交通利用環境づくりに取り組む

施策2-1 情報提供の充実

総合的・横断的な公共交通に係る情報提供の充実及び市民の意識喚起を図るため、ホームページなど多くの媒体を活用し、積極的な広報に努めます。また、コミュニティバスの利便性向上を図るため、乗継や周遊に必要な情報を提供します。

取り組み	内容	実施主体	実施期間
きづがわ公共交通だよりの発行	タイムリーな情報（環境、新技術、高齢者の交通事故等）を掲載した公共交通だよりを毎月作成し、広報に折込み全世帯に配布するほか主要な公共施設で配架する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業者 ・ 協議会 ・ 木津川市 	令和2(2020)年度 ～ 令和6(2024)年度
時刻表（のるなび）の作成	わかりやすく便利な時刻表を作成し、広報に折込み全世帯に配布するほか主要な公共施設で配架する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会 	令和2(2020)年度 ～ 令和6(2024)年度
バス停留所デザインの検討	バスを利用しやすく、わかりやすい停留所のデザインを検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良交通(株) ・ 協議会 	令和5(2023)年度 ～ 令和6(2024)年度
交通結節点*における情報提供の実施	鉄道駅等の交通結節点*において、バス停留所の場所等を案内する貼り紙や看板等を設置する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業者 ・ 協議会 	令和3(2021)年度 ～ 令和6(2024)年度
ホームページによる情報提供の充実	市や交通事業者のホームページに公共交通を利用しやすい情報を多く掲載し、積極的な広報に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業者 ・ 協議会 ・ 木津川市 	令和2(2020)年度 ～ 令和6(2024)年度
公共交通データ整備及びMaaS*等移動サービスの研究・導入 【※新規】	時刻表・地理的情報などの公共交通データ整備や複数の交通機関を利用して効率的に移動ができるサービス検討等を進める。 <u>また、学研地域及び先進自治体における自動運転の実証運行の情報収集に努め、必要に応じて導入に向けた検討を行う。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業者 ・ 協議会 ・ 木津川市 	令和6(2024)年度